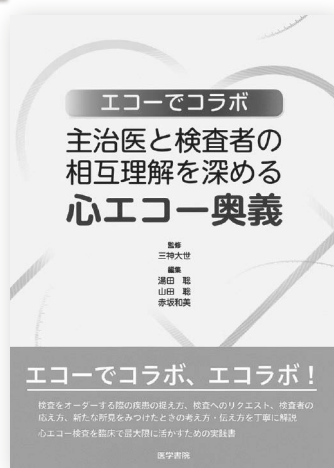


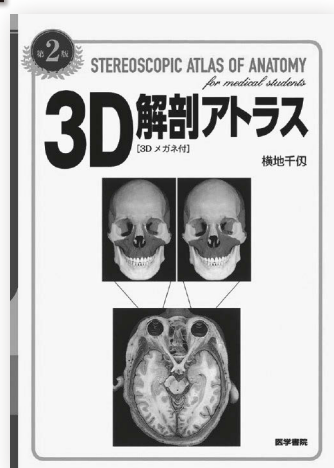
今月の特集関連本 ①



エコーでコラボ 主治医と検査者の相互理解を深める 心エコー奥義

三神大世＝監修
湯田 聡、山田 聡、赤坂和美＝編
本体 5,000 円＋税／B5 判・292 頁／医学書院／2014

循環器疾患のチーム医療において、短時間で効率よく患者の病態を把握するうえで、心エコーは素晴らしい力を発揮する。本書では、主治医が検査をオーダーする際の疾患の捉え方、検査へのリクエストの仕方、それに対する検査者の応え方、新たな所見を見つけた時の考え方・伝え方を丁寧に解説。「エコーでコラボレーション！」を実感し、心エコーのもつ力を最大限に活用するための実践書。



3D 解剖アトラス [3D メガネ付] 第 2 版

横地千仞＝著
本体 2,900 円＋税／B5 判・160 頁／医学書院／2017

本書は、繊細・緻密な剖出技術と鮮明な標本写真からなる『解剖学カラーアトラス』(p.819) に収載された数々の肉眼解剖写真が立体視できる 3D アトラス。誰でも容易に見られる 3D メガネを携え、装いも新たに登場。頭部から頸部・胸部・腹部・骨盤内臓、膝関節、自律神経系までの構造が 3D で迫りくる体験は、人体が備えた美術的精緻さへの激しい感嘆を呼び起こすだろう。「嗚呼、人体というミクロコスモス、今わが眼前にあり！」